定期作況報告（最終）

（第７号　令和8年11月20日現在）

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
農業研究本部　上川農業試験場

１．気象概況

１．気象概況

≪令和7年（2025年）≫

11月：平均気温は0.7℃低く、降水量は平年の118%、日照時間は平年の97%であった。

12月：平均気温は1.7℃高く、降水量は平年の102%、日照時間は平年の81%であった。

≪令和8年（2026年）≫

1月：平均気温は0.4℃低く、降水量は平年の48%、日照時間は平年の93%であった。

2月：平均気温は2.7℃高く、降水量は平年の96%、日照時間は平年の61%であった。

3月：平均気温は1.6℃高く、降水量は平年の50%、日照時間は平年の76%であった。

4月：平均気温は1.2℃高く、降水量は平年の101%、日照時間は平年の109%であった。

5月：平均気温は0.3℃高く、降水量は平年の116%、日照時間は平年の97%であった。

6月：平均気温は0.2℃高く、降水量は平年の83%、日照時間は平年の113%であった。

7月：平均気温は0.2℃低く、降水量は平年の131%、日照時間は平年の85%であった。

8月：平均気温は0.2℃高く、降水量は平年の72%、日照時間は平年の152%であった。

9月：平均気温は0.8℃低く、降水量は平年の64%、日照時間は平年の101%であった。

10月：平均気温は0.7℃高く、降水量は平年の59%、日照時間は平年の113%であった。

本年の根雪終は3月31日で平年より7日早く、積雪期間は2日短く、耕鋤始（融雪剤散布圃場）は4月16日で平年より2日早かった（表１）。令和7年11月から令和8年10月までの気象は表２のとおりである。

以上、農耕期間の4～10月についてまとめると、平均気温は5月、6月、7月、8月が平年並で、4月、10月がそれぞれ1.2℃、0.7℃平年より高く、9月は0.8℃低かった。降水量は4月、5月、6月が平年並で、7月が平年の131%とやや多く、8月、9月、10月がそれぞれ平年の72、64、59%と少なかった。日照時間は4月、5月、6月、7月、9月、10月が平年並で、8月が多かった。

5～9月までの積算値は、平年に比べて平均気温が15℃低く、降水量が52.2mm少なく、日照時間が74.2時間多かった（表３）。

表１．季節表

	降雪始（年.月.日）	根雪始（年.月.日）	根雪終（年.月.日）	積雪期間（日）	耕鋤始（年.月.日）
本年	R7. 10.20	R7.11.18	R8. 3. 31	134	R8. 4.16
平年	10.25	11.23	4. 7	136	4.18
比較	△ 5	△ 5	△ 7	△ 2	△ 2

注1）本年は令和7(2024)～8(2025)年の値。

2）根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は上川農試(比布町)の観測値。
平年は過去10か年の平均値。

3）降雪始、降雪終は旭川地方気象台による旭川市の観測値。
平年は過去10か年の平均値。

4）△は、平年より“早”または“短”であることを示す。

表２．気象表

年月 ／ 旬		平均気温（℃）			最高気温（℃）			最低気温（℃）			降水量（mm）			降水日数（日）			日照時間（hrs）		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
令和	上旬	2.8	4.8	-2.0	7.0	9.1	-2.1	-1.4	0.7	-2.1	54.0	32.4	21.6	7.0	6.2	0.8	26.1	22.3	3.8
7年	中旬	0.4	2.2	-1.8	3.5	6.2	-2.7	-3.0	-1.6	-1.4	34.0	38.5	-4.5	6.0	6.8	-0.8	9.2	20.2	-11.0
11月	下旬	0.6	-1.0	1.6	4.8	2.5	2.3	-2.9	-4.8	1.9	30.5	29.6	0.9	5.0	7.0	-2.0	21.9	16.7	5.2
平均または合計		1.3	2.0	-0.7	5.1	5.9	-0.8	-2.4	-1.9	-0.5	118.5	100.5	18.0	18.0	20.0	-2.0	57.2	59.2	-2.0
12月	上旬	-1.9	-3.1	1.2	1.2	0.2	1.0	-5.4	-7.2	1.8	31.5	23.6	7.9	10.0	6.8	3.2	14.3	12.7	1.6
	中旬	-4.2	-5.1	0.9	-1.4	-1.9	0.5	-8.6	-9.4	0.8	8.5	23.6	-15.1	2.0	7.6	-5.6	7.4	12.4	-5.0
	下旬	-3.3	-6.4	3.1	-0.3	-3.1	2.8	-6.8	-10.9	4.1	30.5	22.2	8.3	7.0	7.5	-0.5	11.3	15.8	-4.5
平均または合計		-3.1	-4.9	1.7	-0.2	-1.6	1.4	-6.9	-9.2	2.2	70.5	69.4	1.1	19.0	21.9	-2.9	33.0	40.9	-7.9
令和	上旬	-8.2	-7.7	-0.5	-4.6	-4.1	-0.5	-14.3	-13.0	-1.3	5.5	16.2	-10.7	4.0	5.7	-1.7	15.6	16.6	-1.0
8年	中旬	-6.9	-8.3	1.4	-3.5	-3.8	0.3	-11.4	-14.1	2.7	10.5	9.4	1.1	7.0	4.2	2.8	12.3	25.7	-13.4
1月	下旬	-10.0	-8.0	-2.0	-5.4	-3.7	-1.7	-15.7	-13.8	-1.9	2.5	12.9	-10.4	2.0	5.6	-3.6	39.5	30.4	9.1
平均または合計		-8.4	-8.0	-0.4	-4.5	-3.9	-0.6	-13.8	-13.6	-0.2	18.5	38.5	-20.0	13.0	15.5	-2.5	67.4	72.7	-5.3
2月	上旬	-7.2	-8.6	1.4	-2.7	-4.0	1.3	-14.2	-14.8	0.6	11.0	10.9	0.1	5.0	5.1	-0.1	19.2	26.9	-7.7
	中旬	-3.7	-5.3	1.6	-0.1	-1.1	1.0	-9.2	-10.4	1.2	16.5	19.2	-2.7	5.0	6.1	-1.1	14.5	27.5	-13.0
	下旬	-1.3	-6.4	5.1	3.7	-1.4	5.1	-7.0	-13.1	6.1	11.5	10.6	0.9	4.0	3.7	0.3	19.1	32.4	-13.3
平均または合計		-4.1	-6.8	2.7	0.3	-2.2	2.5	-10.1	-12.8	2.6	39.0	40.7	-1.7	14.0	14.9	-0.9	52.8	86.8	-34.0
3月	上旬	-1.2	-3.6	2.4	2.3	1.3	1.0	-4.4	-9.9	5.5	6.0	17.4	-11.4	3.0	4.3	-1.3	17.6	40.4	-22.8
	中旬	0.1	-1.0	1.1	4.0	3.9	0.1	-4.1	-6.7	2.6	6.0	10.5	-4.5	3.0	2.8	0.2	43.1	46.1	-3.0
	下旬	2.0	0.8	1.2	7.8	5.9	1.9	-4.3	-4.8	0.5	9.5	14.8	-5.3	5.0	4.5	0.5	50.8	59.5	-8.7
平均または合計		0.3	-1.3	1.6	4.7	3.7	1.0	-4.3	-7.1	2.9	21.5	42.7	-21.2	11.0	11.6	-0.6	111.5	146.0	-34.5
4月	上旬	6.4	3.3	3.1	12.4	8.5	3.9	1.0	-2.0	3.0	19.0	10.2	8.8	3.0	3.1	-0.1	60.6	54.0	6.6
	中旬	6.7	5.9	0.8	13.4	12.2	1.2	0.6	0.0	0.6	18.0	20.0	-2.0	4.0	3.5	0.5	62.7	59.8	2.9
	下旬	7.1	7.5	-0.4	14.0	13.6	0.4	0.0	1.3	-1.3	9.5	15.9	-6.4	3.0	3.5	-0.5	68.0	62.1	5.9
平均または合計		6.7	5.6	1.2	13.3	11.4	1.8	0.5	-0.2	0.8	46.5	46.1	0.4	10.0	10.1	-0.1	191.3	175.9	15.4
5月	上旬	10.3	10.0	0.3	15.9	16.2	-0.3	4.3	3.8	0.5	59.0	28.0	31.0	7.0	4.2	2.8	54.1	55.3	-1.2
	中旬	13.4	13.8	-0.4	20.5	20.4	0.1	7.0	7.4	-0.4	0.0	16.8	-16.8	0.0	2.9	-2.9	68.0	75.8	-7.8
	下旬	15.4	14.4	1.0	22.0	20.6	1.4	9.3	8.8	0.5	28.0	30.3	-2.3	4.0	4.8	-0.8	74.2	72.1	2.1
平均または合計		13.0	12.7	0.3	19.5	19.1	0.4	6.9	6.7	0.2	87.0	75.1	11.9	11.0	11.9	-0.9	196.3	203.2	-6.9
6月	上旬	15.7	14.9	0.8	21.9	21.0	0.9	10.2	9.5	0.7	39.0	21.1	17.9	4.0	3.9	0.1	65.5	63.7	1.8
	中旬	18.2	17.0	1.2	25.5	22.6	2.9	12.4	12.1	0.3	21.5	26.6	-5.1	4.0	4.0	0.0	78.8	58.7	20.1
	下旬	17.1	18.6	-1.5	23.5	24.1	-0.6	12.3	13.7	-1.4	16.0	44.5	-28.5	4.0	4.1	-0.1	55.7	54.5	1.2
平均または合計		17.0	16.8	0.2	23.6	22.6	1.1	11.6	11.8	-0.1	76.5	92.2	-15.7	12.0	12.0	0.0	200.0	176.9	23.1
7月	上旬	20.9	20.5	0.4	27.8	26.2	1.6	15.7	15.8	-0.1	41.5	43.4	-1.9	2.0	3.7	-1.7	71.6	60.1	11.5
	中旬	23.4	21.8	1.6	28.3	27.9	0.4	20.5	17.1	3.4	119.5	37.3	82.2	7.0	4.0	3.0	30.6	59.6	-29.0
	下旬	20.5	23.1	-2.6	26.4	28.9	-2.5	16.2	18.4	-2.2	12.5	51.9	-39.4	3.0	3.4	-0.4	59.7	69.8	-10.1
平均または合計		21.6	21.8	-0.2	27.5	27.7	-0.2	17.5	17.1	0.4	173.5	132.6	40.9	12.0	11.1	0.9	161.9	189.5	-27.6
8月	上旬	21.3	22.3	-1.0	28.1	28.2	-0.1	15.6	17.8	-2.2	34.0	63.1	-29.1	3.0	4.4	-1.4	91.1	55.6	35.5
	中旬	23.7	20.9	2.8	31.6	26.4	5.2	17.3	16.3	1.0	7.0	60.3	-53.3	2.0	4.6	-2.6	80.6	54.8	25.8
	下旬	19.2	20.4	-1.2	26.4	26.0	0.4	14.0	15.8	-1.8	89.5	57.5	32.0	6.0	5.8	0.2	74.4	51.5	22.9
平均または合計		21.4	21.2	0.2	28.7	26.9	1.8	15.6	16.6	-1.0	130.5	180.9	-50.4	11.0	14.8	-3.8	246.1	161.9	84.2
9月	上旬	16.3	19.3	-3.0	22.8	25.6	-2.8	10.7	13.7	-3.0	36.0	24.5	11.5	5.0	3.7	1.3	42.6	62.0	-19.4
	中旬	16.3	15.8	0.5	24.1	22.2	1.9	9.6	10.3	-0.7	6.0	55.0	-49.0	2.0	4.5	-2.5	71.7	48.9	22.8
	下旬	14.0	14.0	0.0	21.5	20.6	0.9	7.8	8.3	-0.5	26.0	27.4	-1.4	4.0	3.6	0.4	56.3	58.2	-1.9
平均または合計		15.5	16.4	-0.8	22.8	22.8	0.0	9.4	10.8	-1.4	68.0	106.9	-38.9	11.0	11.8	-0.8	170.6	169.1	1.5
１０月	上旬	11.2	11.8	-0.6	18.4	17.5	0.9	4.9	6.8	-1.9	25.0	46.8	-21.8	5.0	5.1	-0.1	56.1	43.4	12.7
	中旬	11.1	8.4	2.7	17.7	14.2	3.5	5.4	3.1	2.3	16.5	40.0	-23.5	4.0	5.5	-1.5	51.6	44.3	7.3
	下旬	6.4	6.5	-0.1	12.0	11.9	0.1	0.9	1.8	-0.9	33.5	39.3	-5.8	6.0	5.9	0.1	38.1	40.8	-2.7
平均または合計		9.6	8.9	0.7	16.0	14.5	1.5	3.7	3.9	-0.2	75.0	126.1	-51.1	15.0	16.5	-1.5	145.8	128.5	17.3

注）比布アメダス観測値。平年は過去10か年の平均値。

表３．農耕期間積算値（5～9 月）

農耕期間の積算値　　道総研（比布）

期間 ＼ 項目		平均気温（℃）	降水量（mm）	降水日数（日）	日照時間（hr）
5月上旬	本年	2,710.3	535.5	57	974.8
～	平年	2,725.3	587.7	62	900.6
9月下旬	比較	△ 15.0	△ 52.2	△ 5.0	74.2

注1 ）比布アメダス観測値。平年は過去10ヶ年の平均値。

２．作　況

１）水稲　　良

事由：　播種は平年より1日遅い4月17日に行った。出芽の揃いは良好であった。

移植は平年より1日早い5月19日に行った。移植時の草丈は平年並からやや短く、第1葉鞘高は平年並であった。葉数および茎数は平年並であった。苗100本当たりの地上部乾物重は、平年並からやや重かった。苗の充実度を示す地上部乾物重/草丈は、概ね平年並であった。

5月下旬から6月中旬の気温はやや高く、日照時間はやや多かった。幼穂形成期は、平年より3日早かった。草丈および葉数は平年並で、茎数は平年より6～22%多かった。

6月下旬から7月中旬の気温および日照時間は概ね平年並であった。止葉期は平年より2日、出穂期は3日早かった。草丈、茎数および葉数は平年並であった。

7月下旬から8月中旬までの気温は平年並で、日照時間はやや多かった。稈長は平年並からやや長く、穂長は平年並で、穂数は平年並からやや多かった。

8月下旬の平均気温はやや低く、登熟期間の平均気温は平年並で日照時間はやや多かった。成熟期は平年より1日早く、登熟日数は平年より2日長かった。一穂籾数および稔実歩合は平年並であった。㎡当たり稔実籾数は平年の102～104%で、登熟歩合は平年に比べて-0.3～＋1.3ポイントであった。

精籾重は平年比108～111%で、籾摺歩合は平年並から1.0ポイント高かった。精玄米千粒重は平年より0.3～0.7g重く、㎡当たり稔実籾数は平年をやや上回っていたことから、精玄米重は「ななつぼし」が75.0kg/a、「ゆめぴりか」が70.2kg/aで、それぞれ平年比110%、113%と多収であった。玄米の検査等級は両品種ともに1等で、いずれも平年より優った。

これらのことから、本年の作況は「良」である。

表４．水稲の生育および収量

品種名			ななつぼし			ゆめぴりか		
項目／年次			本年	平年	比較	本年	平年	比較
生育期節	播種期（月.日）		4.17	4.16	1	4.17	4.16	1
	移植期（月.日）		5.19	5.20	△ 1	5.19	5.20	△ 1
	幼穂形成期（月.日）		6.18	6.21	△ 3	6.19	6.22	△ 3
	止葉期（月.日）		7.06	7.08	△ 2	7.06	7.08	△ 2
	出穂期（月.日）		7.14	7.17	△ 3	7.14	7.17	△ 3
	成熟期（月.日）		8.30	8.31	△ 1	8.30	8.31	△ 1
	穂揃日数（日）		8	7	1	7	7	0
	登熟日数（日）		47	45	2	47	45	2
	生育日数（日）		135	137	△ 2	135	137	△ 2
移植時	草丈（cm）		13.8	14.2	▲ 0.4	12.3	14.2	▲ 1.9
	葉数（枚）		4.2	4.1	0.1	4.4	4.3	0.1
	茎数（本/m^2）		146	145	1	149	156	▲ 7
	第１葉鞘高（cm）		2.6	2.5	0.1	2.3	2.4	▲ 0.1
	地上部乾物重（g/100本）		4.96	4.49	0.47	4.38	4.60	▲ 0.22
	地上部乾物重/草丈		0.36	0.32	0.04	0.36	0.32	0.04
本田生育	葉数（枚）	6月20日	8.3	8.2	0.1	8.6	8.5	0.1
		7月20日	9.9	10.2	▲ 0.3	10.2	10.5	▲ 0.3
		止葉葉数	9.9	10.2	▲ 0.3	10.2	10.5	▲ 0.3
	茎数（本/m^2）	6月20日	683	558	125	658	623	35
		7月20日	736	724	12	782	815	▲ 33
	草丈（cm）	6月20日	43.9	42.6	1.3	41.0	39.5	1.5
		7月20日	92.7	88.7	4.0	89.6	87.1	2.5
成熟期	稈長（cm）		74.9	71.1	3.8	69.9	67.2	2.7
	穂長（cm）		16.6	17.1	▲ 0.5	16.9	17.1	▲ 0.3
	穂数（本/m^2）		732	673	59	765	764	1
収量構成要素	一穂籾数（粒）		47.0	48.9	▲ 1.9	43.2	42.1	1.1
	m^2当たり籾数（×100）		344	328	16	331	321	10
	稔実歩合（%）		96.0	96.2	▲ 0.2	93.7	94.4	▲ 0.7
	m^2当たり稔実籾数（×100）		330	316	14	310	303	7
	同上比（%）		104	100	4	102	100	2
	登熟歩合（%）		90.5	89.2	1.3	84.5	84.8	▲ 0.3
	籾摺歩合（%）		82.1	81.1	1.0	78.1	78.1	0.0
	屑米歩合（%）		3.0	1.8	1.2	5.4	4.3	1.1
	精玄米千粒重（g）		23.1	22.8	0.3	23.8	23.1	0.7
収量	藁重（kg/a）		65.3	66.9	▲ 1.6	62.6	63.7	▲ 1.1
	精籾重（kg/a）		90.2	82.9	7.3	87.6	78.8	8.8
	精玄米重（kg/a）		75.0	68.2	6.8	70.2	62.4	7.8
	屑米重（kg/a）		2.3	1.3	1.0	4.0	2.8	1.2
	収量平年比（%）		110	100	10	113	100	13
	検査等級（等）		1	1下	－	1	2上	－

注1）平年値は前7か年中、令和6年（最豊年）、令和元年（最凶年）を除く5か年の平均値。
2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。
3）育苗耕種概要　育苗様式：成苗ポット苗
施　　肥：くみあい軽良培土床土用を約1.08（kg/箱）充填、
成分量 N 0.5、P_2O_5 0.7、K_2O 0.5、MgO 0.1（g/箱）、
置床 N 25.0、P_2O_5 0.0、K_2O 2.5（g/m^2）
4）本田耕種概要　栽植密度：25.3株/m^2（33.0cm×12.0cm）、3本植
施 肥 量：N 8.0、P_2O_5 9.7、K_2O 6.9（kg/10a）、堆肥 0（kg/10a）
5）精玄米千粒重および精玄米重：網目1.90mm以上、水分15%換算。

２）秋まき小麦　良

事由：　播種は平年より2日遅い9月18日に行った。出芽期は平年より1日遅かった。出芽期以降の気象は10月中旬の気温が低い傾向であったことから、葉数、草丈は平年並みであったが、茎数は平年を下回った。平年と比較して、根雪始は5日、根雪終は7日早く、積雪期間は2日短い134日であった。雪腐病発病度はやや低く、越冬茎歩合はやや高かった。気温は平年並みから高い傾向で推移したことから生育が順調に進んだが、5月上旬の低温の影響もあり、出穂期は平年並であった。

成熟期は平年並であった。成熟期の稈長及び穂長は平年並。出穂期以降平均気温が6月下旬を除きやや高い傾向で経過したことや、日照時間が平年並みからやや多かったことなどから有効茎歩合が高くなり、穂数は平年を上回った。平年より千粒重が重く、子実重は平年を大きく上回った。容積重は平年をやや下回った。蛋白質含有率は平年をやや下回った。検査等級は平年並の1等であった。

これらのことから、本年の作況は「良」である。

表５．秋まき小麦の生育および収量

品　種　名		きたほなみ		
項　目　／　年　次		本　年	平　年	比　較
播種期（月.日）		9.18	9.16	2
出芽期（月.日）		9.26	9.25	1
出穂期（月.日）		6.02	6.02	0
成熟期（月.日）		7.13	7.13	0
越冬茎歩合（%）		147.8	116.8	31.0
雪腐病発病度		3.8	6.4	▲ 2.6
葉数(枚)	令 7年10月20日	4.5	4.5	0.0
草丈	令 7年10月20日	19.3	19.0	0.3
(cm)	令 8年 5月20日	50.0	52.0	▲ 2.0
	令 8年 6月20日	84.5	91.5	▲ 7.0
茎数	令 7年10月20日	620	765	▲ 145
(本/㎡)	令 8年 5月20日	1166	1201	▲ 35
	令 8年 6月20日	702	681	21
成熟期	稈長（cm）	84	84	▲ 0
	穂長（cm）	8.2	8.3	▲ 0.1
	穂数（本/㎡）	723	598	125
子実重（kg/10a）		855	584	271
同上平年比（%）		146	100	46
容積重（g/L）		821	833	▲ 12
千粒重（g）		41.3	38.8	2.5
蛋白質含有率（%）		8.0	8.9	▲ 0.9
検査等級（等）		1	1	－

注1）平年値は前7か年中、収穫年における令和5年（最豊年）、令和2年（最凶年）を除く5か年の平均値。

2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。

3）春まき小麦　良

事由：　播種は平年より2日早い4月17日に行った。出芽期も平年より3日早かった。5月上旬には降雪があるなど気温がかなり低い日もあったが、以降の気温は平年並みで生育は順調に進み、出穂期は平年より1日早い6月16日であった。

成熟期は平年並で、登熟期間は平年より1日長かった。穂数は平年よりやや多く、穂長は平年並であった。子実重は平年比111％であった。容積重はやや優り、千粒重は重く、蛋白質含有率は平年を下回った。検査等級は平年並の1等であった。

これらのことから、本年の作況は「良」である。

表６．春まき小麦の生育および収量

品　種　名		春よ恋		
項　目　／　年　次		本　年	平　年	比　較
播種期（月.日）		4.17	4.19	△ 2
出芽期（月.日）		4.30	5.03	△ 3
出穂期（月.日）		6.16	6.17	△ 1
成熟期（月.日）		7.25	7.25	0
草丈	5月20日	20.1	21.9	▲ 1.8
（cm）	6月20日	78.9	81.9	▲ 3.0
茎数	5月20日	515	594	▲ 79
（本/㎡）	6月20日	511	709	▲ 198
成熟期	稈長（cm）	102	91	11
	穂長（cm）	7.8	8.2	▲ 0.4
	穂数（本/㎡）	548	510	38
子実重（kg/10a）		516	466	50
同上平年比（%）		111	100	11
容積重（g/L）		837	825	12
千粒重（g）		40.4	38.8	1.6
蛋白質含有率（%）		10.3	11.1	▲ 0.8
検査等級（等）		1	1	－

注1）平年値は前7か年中、令和6年（最豊年）、令和3年（最凶年）を除く5か年の平均値。

2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。

４）大豆　　やや良

事由：　播種は平年並の5月18日に行った。出芽期は平年より3日早い5月28日であった。開花期は平年並。平均気温が6月下旬を除きやや高い傾向で経過し、主茎長が伸びたが、7月下旬から8月上旬に平均気温が低く推移したことから、生育は緩慢となった。8月下旬から9月上旬にかけて降水量が多く推移し、倒伏が見られた。

成熟期は9月10日で平年より3日早かった。主茎長、分枝数は平年を上回り、主茎節数、着莢数は平年並であった。子実重は平年比108%とやや多収であった。百粒重はやや小さく、屑粒率は平年並みであった。検査等級は平年並の2等中であった。

これらのことから、本年の作況は「やや良」である。

表７．大豆の生育および収量

品　種　名		ユキホマレ		
項　目　／　年　次		本年	平年	比較
播種期（月.日）		5.18	5.18	0
出芽期（月.日）		5.28	5.31	△ 3
開花期（月.日）		7.08	7.08	0
成熟期（月.日）		9.10	9.13	△ 3
主茎長（cm）	6月20日	14.7	15.1	▲ 0.4
	7月20日	68.5	60.5	8.0
	8月20日	67.2	62.1	5.1
	9月20日	69.1	61.4	7.7
	成熟期	69.1	61.4	7.7
主茎節数（節）	6月20日	3.7	4.0	▲ 0.3
	7月20日	9.2	10.0	▲ 0.8
	8月20日	10.4	10.3	0.1
	9月20日	10.1	10.2	▲ 0.1
	成熟期	10.1	10.2	▲ 0.1
分枝数（本/株）	7月20日	7.2	6.4	0.8
	8月20日	6.8	6.3	0.5
	9月20日	9.9	6.0	3.9
	成熟期	9.9	6.0	3.9
着莢数（個/株）	8月20日	88.2	86.9	1.3
	9月20日	89.5	88.4	1.1
	成熟期	89.5	88.4	1.1
子実重（kg/10a）		457	424	33
同上平年比（%）		108	100	8
百粒重（g）		32.3	33.5	▲ 1.2
屑粒率（%）		2.0	1.5	0.5
検査等級（等）		2中	2中	

注1）平年値は前7か年中、令和6年（最豊年）、令和3年（最凶年）を除く5か年の平均値。

2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。

５）小豆　　良

事由：　播種は、平年より1日早い5月22日に行った。出芽期は平年より4日早かった。開花期は平年より1日遅かった。7月下旬から8月上旬は気温が低く経過したものの、8月中旬は気温が高く、日照時間は8月上旬以降多く推移したことから、地上部生育が旺盛となり、主茎長は平年より長く、本葉数は平年より多く、倒伏が目立った。

成熟期は平年並。主茎長は平年よりかなり長く、主茎節数、着莢数も多かった。分枝数は平年並であった。百粒重が平年よりやや軽くかったが、成熟期の莢数が多く、子実重は平年比114%と多収であった。屑粒率は平年よりやや低かった。検査等級は平年より優る1等であった。

これらのことから、本年の作況は「良」である。

表８．小豆の生育および収量

品　種　名		エリモ167		
項　目　／　年　次		本年	平年	比較
播種期（月.日）		5.22	5.23	△ 1
出芽期（月.日）		6.03	6.07	△ 4
開花期（月.日）		7.23	7.22	1
成熟期（月.日）		9.05	9.05	0
主茎長	6月20日	5.2	5.6	▲ 0.4
（cm）	7月20日	32.2	28.7	3.5
	8月20日	86.9	70.8	16.1
	成熟期	98.6	76.0	22.6
本葉数	6月20日	1.0	1.3	▲ 0.3
（枚）	7月20日	9.7	8.8	0.9
	8月20日	14.8	13.6	1.2
主茎節数（節）	成熟期	15.7	13.8	1.9
分枝数	7月20日	5.3	6.2	▲ 0.9
（本/株）	8月20日	6.5	6.6	▲ 0.1
	成熟期	6.0	6.1	▲ 0.1
着莢数	8月20日	79	62	17
（個/株）	成熟期	58	53	5
子実重（kg/10a）		363	319	44
同上平年比（%）		114	100	14
百粒重（g）		12.7	13.0	▲ 0.3
屑粒率（%）		2.9	3.2	▲ 0.3
検査等級（等）		1	3上	－

注1）平年値は前7か年中、令和4年（最豊年）、令和3年（最凶年）を除く5か年の平均値。

2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。

６）ばれいしょ　　やや不良

事由：　植付けは平年より3日早い5月7日に行った。植付け後、気温が高い傾向で推移したことから、生育は順調に進み、萌芽期は平年より2日早かった。開花始は平年並であった。

枯ちょう期は平年並であった。上いも数は平年並であったが、上いもの平均重は下回り、上いも収量、中以上いも収量、規格内いも収量はそれぞれ平年比90、86、97％であった。でん粉価は7月下旬から8月上旬が低温で推移したことや8月の日照時間が多かったことにより平年を2.1ポイント上回った。

これらのことから、本年の作況は「やや不良」である。

表９．ばれいしょの生育および収量

品　種　名		男爵薯		
項　目　／　年　次		本　年	平　年	比　較
植付期（月.日）		5.07	5.10	△ 3
萌芽期（月.日）		5.25	5.27	△ 2
開花始（月.日）		6.21	6.21	0
枯凋期（月.日）		8.24	8.24	0
茎長	6月20日	28.8	31.6	▲ 2.8
(cm)	7月20日	39.1	46.3	▲ 7.2
上いも数	7月20日	9.6	8.9	0.7
(個/株)	8月20日	10.1	10.5	▲ 0.4
上いもの	7月20日	66	68	▲ 2
平均重（g）	8月20日	93	93	▲ 0
上いも収量	7月20日	2801	2650	151
(kg/10a)	8月20日	4195	4320	▲ 125
でん粉価	7月20日	13.2	14.5	▲ 1.3
(%)	8月20日	15.7	14.2	1.5
収穫期	上いも数（個/株）	10.8	10.7	0.1
	上いもの平均重（g）	88	99	▲ 11
	上いも収量（kg/10a）	4220	4673	▲ 452
	同上平年比（%）	90	100	▲ 10
	中以上いも収量（kg/10a）	3579	4165	▲ 586
	同上平年比（%）	86	100	▲ 14
	規格内いも収量（kg/10a）	3579	3680	▲ 100
	同上平年比（%）	97	100	▲ 3
	でん粉価（%）	16.0	13.9	2.1

注1）平年値は前7か年中、令和4年（最豊年）、令和2年（最凶年）を除く5か年の平均値。

2）△は平年より“早”、▲は平年より“減”を示す。